



各小学校児童(代表)の感想



沖縄交流で学んだこと

岩美北小学校 6年 谷口 美帆

わたしは、沖縄交流団の一人として国頭村の方と交流をし、歴史や文化、平和についてなど多くのことを学ぶことができました。

一番心に残っていることは、命の大切さについて学んだことです。平和祈念資料館や避難していた洞窟のあと等を見学し、沖縄戦のはげしさを実際に感じることができました。



そして、わたしの心に強く残ったのは、山城先生のお話です。バスの中や見学先で、命や平和について熱い思いを話してくださいました。それを聞いて、命の大切さということのをあらためて考え直すことができました。そして、戦争は二度とあってはならないという気持ちをはっきりと持つことができました。

わたしは、この貴重な体験をしっかりと自分のものにしたいと思います。そして、二月には、国頭村の方々を温かな気持ちでお迎えしたいと思います。



沖縄交流に行って思うこと

岩美西小学校 6年 大西 優

沖縄交流で、ぼくは、心に残ったことが二つあります。

一つ目は、沖縄でたくさんの人達に出会えたことです。特に、ホームステイ先の島袋経樹君や家族の方達との出会いは、ぼくの一生の思い出になると思います。経樹君からは、国頭村のことを教わり、ぼくは岩美町のことをたくさん伝えました。二月に岩美町で会えることを楽しみにしています。

二つ目は、沖縄の人々が体験したひさんな戦争について深く学んだことです。人の命を簡単にうばってしま



う戦争をもう二度としてはいけないと思いました。沖縄の人々の思いや願いを受け、ぼくも平和の大切さを伝えていきたいです。



沖縄交流に参加して

岩美南小学校 6年 中林 祐子

私は、沖縄交流でたくさんのことを学び、また楽しい思い出がたくさんできました。

一番心に残ったことは、平和学習です。ガイドをしてくだ



さった国頭の山城先生のお話を聞いたり、アブチラガマ(壕)の見学や因伯の塔を訪れたことで、「戦争は絶対にしてはいけない」と強く思いました。たくさんの方が壕で亡くなったそうです。戦争はとても悲惨なものだと感じました。

沖縄には、海や花などの美しい自然、貴重な鳥、おいしい食べ物がありました。また、辺土名小学校との交流や初めてのホームステイなど、貴重な経験もしました。

私は、平和の大切さをはじめ、沖縄で学んだことを岩美町の皆さんに伝えていきたいです。

